

2019(令和元)年度第1回伊賀市地域公共交通活性化再生協議会
大山田地域部会 議事概要

■開催日時 2019(令和元)年12月5日(木)
午後7時～午後9時

■開催場所 大山田福祉センター ふれあい広場

■出席者 (敬称略)

【委員】

番條 克治(布引地域住民自治協議会会長)、奥 千史(山田地域住民自治協議会会長)、中田 厚(布引地区区長部会部会長)、西 良章(山田地区区長会会長)、福岡 正康(大山田地区老人クラブ連合会会長)、福平 悟(大山田地区民生委員児童委員協議会会長)、福地 申大(伊賀市障害者福祉連盟大山田支部支部長)、生間 慎二郎(伊賀市社会福祉協議会中部圏域課課長)、橋本 敏明(伊賀市商工会大山田支所支部長)

【事務局】

大山田支所 支所長 狩野 守正、振興課長 杉野 寛、
主査 恵川 裕行
交通政策課 課長 福岡 秀明、副参事 吉岡 徹也、
主幹 坂森 荘平、主査 吉福 将徳

■傍聴者 0人

■会議概要

1. 開会

大山田支所 狩野支所長挨拶

2. 部会長、副部会長の互選について

(互選結果・敬称略)

部会長 奥 千史(山田地域住民自治協議会会長)

副部会長 福平 悟(大山田地区民生委員児童委員協議会会長)

3. 協議事項

(1) 行政バスへの回数券及び定期券の導入について

事務局から資料1に基づき説明

【質疑応答】

部委員	免許返納者へ特別な割引を考えているのか。
事務局	交通安全を所管する市民生活課と協議して、免許返納に伴う割引

	を実施可能か検討中です。
部委員	自宅からバス停まで遠い人や、バス停まで行くことが困難な人もいると思う。机上の企画になっていないか。
事務局	地域をまわらしていただく中で、地域としても地域運行バスへ移行していかなければというご意見もいただきました。市としても、支援していかねばと考えています。
部委員	福祉タクシーと連携してはどうか。
事務局	地域運行バスも一つの方法だと思いますし、福祉団体に車両を出していただいたりといった方法もあろうかと思います。何が必要かについて地域で考えていただければと思います。
部委員	行政バスの再編は考えているのか。
事務局	必要であればバス停を増やす等、検討していきたいと思いますので、支所と協議して改善策等、地域でも検討いただければと思います。
部委員	どんぐり号はフリー乗降制度を導入しているのか。
事務局	導入していませんが、阿山の行政バスは検討しています。
部委員	定期券は、大人の利用者が出て来るか。
事務局	皆さんが利用しやすい制度にしていきたいと検討しました。通勤に行政バスを使いたくとも、これまでの現金払いでは通勤利用の証明が出ないといったことがございました。

【承認】

- (2) 伊賀市地域公共交通網形成計画に基づく廃止代替バス路線の再編について
事務局から資料2に基づき説明

【質疑応答】

部委員	利用者数が減っているのは、人口減の傾向の中ではいたし方ない部分もあるのでは。
事務局	全国的にそのような傾向にあるかと思います。ただ、現状として最低の基準すら下回っており、定時定路線では限界もありますので、将来的に地域運行バス等、需要にあった手段に移行していこうと考えています。
部委員	スクール混乗はどうなっているのか。
事務局	事前に検証できていなかった部分もあり市議会から、検証を充分にするよう意見をいただき、現状では止まっています。この4月か

	らは、ご存じのように大山田中学校の生徒さんに阿波線を利用いただいています。
部委員	全部の路線を一旦無しにして、メナードのバスや保育園のバス、そういったものに一般客も乗れるようにしてはどうか。
事務局	以前に、ゆめが丘に立地する企業の送迎バス利用について協議を持ったが、調整が付かなかったと聞いています。有償運送になると、国土交通省の許可が必要になってきますので十分な検討が必要です。活用できるものがあれば、活用していきたいと考えています。

【承認】

4. 報告事項

- ・（仮称）第2期伊賀市地域公共交通網形成計画の策定について
事務局から資料3に基づき説明

【質疑応答】

部委員	公共交通を利用していない人は、関心がないのでは。
事務局	公共交通を実際に利用されている方は、市の人口に対して多くとも5%程度とみています。抽出調査では、本当に乗ってみえる方の意見が少ないと思うので来年1月に再度、利用者対象にアンケートを行います
部委員	支所長から区長や老人クラブにバスの現状について話をして、バスに乗ってと声掛けをしてはどうか。
部委員	区長が初めて話を聞いても理解できないと思うので、自治協会長から説明してもらった理解した上でないと意味がないのでは。
事務局	情報提供等、させていただきたいと思います。市内の三重交通バスの状況は厳しく、黒字の路線はほぼありません。
部委員	現状についてあらためて認識できるようなものを、紙1枚で作ってもらえればと思う。
事務局	皆さんと協議させていただきながら、どのような資料を出させていただくか検討したいと思います。

5. その他

【質疑応答】

事務局 (大山田 支所振 興課)	大沢区から要望いただいた、バス停の場所の変更やフリー乗降制の導入につきましては、安全性等に鑑みながら支所で検討しています。 このようなかたちで動き出していますので、実際に進めていくにあたっては地域部会へ諮らせていただきたいと思います。
部委員	大沢区の承認を得た上で、話を進めていただきたいと思います。

(終了)